



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社オートウェーブ 上場取引所 東
コード番号 2666 URL <http://www.auto-wave.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）廣岡 大介
問合せ先責任者 （役職名）取締役 （氏名）宮内 和也 TEL 043-250-2669
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	2,320	16.6	54	206.0	88	92.4	48	101.4
2025年3月期第1四半期	1,990	0.1	17	△70.0	45	△45.9	24	△53.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	3.38	—
2025年3月期第1四半期	1.68	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	7,413	4,144	55.9
2025年3月期	7,520	4,139	55.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 4,144百万円 2025年3月期 4,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	3.00	3.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	4,502	10.7	79	36.2	134	15.5	76	13.4	5.29
通期	9,571	7.9	342	24.8	458	11.4	285	6.3	19.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	14,451,000株	2025年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	211株	2025年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	14,450,789株	2025年3月期1Q	14,450,789株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日まで)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が継続してみられたほか、インバウンド需要の増加もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料価格の高騰や円安による物価上昇、更には米国の関税政策の影響により世界経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社はお客様の暮らしに寄り添う企業を目指し、地域の皆様にとって必要不可欠なトータルライフパートナーとなるべく、事業の多角化と地域密着型サービスの強化に努めております。

具体的には、新車・中古車販売、車検・整備を軸とする総合カーディーラーとしての「車関連事業」の強化に加え、業務スーパーやコインランドリー、自転車販売などを含む「暮らしの利便性向上」を目的とした事業にも注力しております。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

<車関連事業>

車関連事業におきましては、メンテナンスを通じて「世の中から事故車・故障車をなくす」というミッションを掲げ、社是として取り組んでおります。お車に安心・安全・快適にお乗りいただくためには、オイル交換やバッテリー交換などのメンテナンス管理が重要です。そのために、当社はお車のメンテナンス状況が一目で把握できる機能に加え、次回のメンテナンス時期を事前にお知らせする機能を搭載した新たなオートウェーブ公式アプリ

「myCARカルテ」をリリースいたしました。このアプリをご利用いただく事で、オイル交換やバッテリー交換に加え、車検やボディーコーティングなどのメンテナンス状況も確認でき、アプリ経由で作業のご予約も可能となっております。今後も、より利便性を高めた新機能搭載アプリのご利用を促進し、引き続き地域の皆様にとって必要不可欠なサービスをよりお手軽にご利用いただけるよう、努めてまいります。

このような取り組みの結果、売上高は1,523百万円(前年同四半期比9.5%増)、セグメント利益は109百万円(前年同四半期比8.9%増)となりました。

<業務スーパー事業>

業務スーパー事業におきましては、地域の皆様に信頼され、親しみを持っていただける店舗づくりに取り組んでおります。エブリデイロープライス(毎日がお買得)をコンセプトに、お客様にいつでも安心してベストプライスの商品が選びいただける環境を提供し続けたことにより、地域の皆様よりご好評をいただき、業績は堅調に推移いたしました。

このような取り組みの結果、売上高は796百万円(前年同四半期比32.9%増)、セグメント利益は31百万円(前年同四半期はセグメント損失3百万円)となりました。

業務スーパー事業は、将来の重要な収益事業として確実に成長を続けております。今後も、出店候補地の調査・選定を継続しつつ、株式会社神戸物産や関係取引先との連携を通じて、事業基盤の更なる拡大を図ってまいります。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間における売上高は2,320百万円(前年同四半期比16.6%増)、営業利益は54百万円(前年同四半期比206.0%増)、経常利益は88百万円(前年同四半期比92.4%増)、四半期純利益は48百万円(前年同四半期比101.4%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の総資産は7,413百万円と、前事業年度末比107百万円(1.4%)の減少となりました。負債は3,268百万円となり前事業年度末比112百万円(3.3%)の減少、純資産は4,144百万円で、前事業年度末比5百万円(0.1%)の増加となりました。この結果、自己資本比率は、前事業年度末比0.9ポイント増の55.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年5月9日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	529,690	547,637
売掛金	272,407	254,544
商品及び製品	630,364	611,128
その他	393,843	373,070
貸倒引当金	△333	△333
流動資産合計	1,825,971	1,786,046
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,817,527	1,781,490
土地	2,512,186	2,512,186
その他（純額）	348,538	326,171
有形固定資産合計	4,678,252	4,619,847
無形固定資産	41,513	40,684
投資その他の資産		
敷金及び保証金	868,764	868,634
その他	105,936	98,131
貸倒引当金	△191	△191
投資その他の資産合計	974,509	966,573
固定資産合計	5,694,275	5,627,105
資産合計	7,520,246	7,413,152
負債の部		
流動負債		
買掛金	279,882	237,234
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	69,591	17,362
資産除去債務	—	9,500
その他	632,725	659,039
流動負債合計	1,682,200	1,623,137
固定負債		
長期借入金	880,000	830,000
長期預り保証金	404,580	404,580
資産除去債務	414,067	410,489
固定負債合計	1,698,647	1,645,069
負債合計	3,380,847	3,268,207
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	1,533,677	1,539,223
自己株式	△155	△155
株主資本合計	4,139,399	4,144,945
純資産合計	4,139,399	4,144,945
負債純資産合計	7,520,246	7,413,152

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,990,853	2,320,382
売上原価	1,339,236	1,616,306
売上総利益	651,617	704,076
販売費及び一般管理費	633,823	649,626
営業利益	17,793	54,449
営業外収益		
受取手数料	23,470	30,777
廃棄物リサイクル収入	4,933	7,998
その他	3,239	1,813
営業外収益合計	31,643	40,589
営業外費用		
支払利息	3,004	4,756
その他	630	2,173
営業外費用合計	3,634	6,930
経常利益	45,802	88,108
特別損失		
減損損失	—	13,765
固定資産除却損	724	249
特別損失合計	724	14,014
税引前四半期純利益	45,077	74,093
法人税、住民税及び事業税	2,079	17,383
法人税等調整額	18,723	7,811
法人税等合計	20,802	25,194
四半期純利益	24,275	48,899

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,391,745	599,108	1,990,853	—	1,990,853
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,391,745	599,108	1,990,853	—	1,990,853
セグメント利益又は損失 (△)	100,165	△3,089	97,076	△79,283	17,793

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△79,283千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	車関連事業	業務スーパー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,523,993	796,389	2,320,382	—	2,320,382
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	1,523,993	796,389	2,320,382	—	2,320,382
セグメント利益	109,117	31,360	140,477	△86,028	54,449

(注) 1. セグメント利益の調整額△86,028千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車関連事業」において、土地の有効活用の一環として老朽化した建物を取り壊したことに伴う減損損失13,765千円を計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	53,984千円	56,161千円